



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月16日

上場取引所 東

上場会社名 フロイント産業株式会社

コード番号 6312 URL <https://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 関和 宏昭 (TEL) 03-6890-0750

四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	4,124	△1.8	△264	—	△247	—	△205	—
2024年2月期第1四半期	4,200	18.8	△29	—	△17	—	△18	—

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 △16百万円(—%) 2024年2月期第1四半期 71百万円(△78.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	△12.16	—
2024年2月期第1四半期	△1.12	—

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期第1四半期 △11百万円 2024年2月期第1四半期 △3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第1四半期	25,272	14,677	58.1	868.72
2024年2月期	25,789	15,023	58.3	889.03

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 14,677百万円 2024年2月期 15,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	2.6	1,100	△13.4	1,100	△14.4	770	0.7	45.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ(3)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期1Q	18,400,000株	2024年2月期	18,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	1,503,851株	2024年2月期	1,501,308株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期1Q	16,898,650株	2024年2月期1Q	16,744,520株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	10
3. その他	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景とした個人消費の改善やインバウンド需要の拡大の動きが見られる一方、ウクライナ及び中東情勢の長期化といった地政学的な緊張、中国景気の減速、円安による物価上昇の継続等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界においては、社会問題となっている医薬品供給不足を補うべく、大手メーカーを中心に生産増強や老朽化対策に伴う旺盛な設備投資需要が好調に推移しております。また、世界市場においては先進国での高齢化進展と新興国での人口増加・医療水準の向上を背景に、今後も成長することが予想されております。

当社グループにおいては、国内の大手メーカーを中心とした設備投資ニーズの高まりが続く中、医薬品供給不足という社会問題の解決に貢献すべく、受注分の着実な出荷の実現に向け、鋭意注力してまいりました。一方、海外では、アメリカ、インド、イタリア、中国に日本を加えたグローバル5極体制による連携の強化、シナジー創出によりグローバル市場における「FREUND」ブランドのプレゼンス向上をより一層目指してまいります。

当連結会計年度は、連結売上高235億円、連結営業利益11億円の達成を目指しております。

こうした中、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は41億24百万円(前年同期比1.8%減)、営業損失は2億64百万円(前年同期は29百万円の営業損失)、経常損失は2億47百万円(前年同期は17百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億5百万円(前年同期は18百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内機械につきましては、ジェネリックメーカーの生産設備増強を中心に国内受注は引続き好調に推移する中、売上も前年同期比増加となりました。また、受注残高についても高水準を維持しております。ただし、基幹システムの更新に伴う一時的な費用が計上され販売管理費は増加しました。

また、米国子会社およびイタリア子会社は前期末に出荷が大幅に増加した反動もあり、当第1四半期連結累計期間においては、売上が大きく減少し営業損失となりました。

この結果、売上高は25億6百万円(同2.0%減)、セグメント損失は2億19百万円(前年同期は76百万円のセグメント損失)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤は、国内大口ユーザーから生産増強に向けた受注が増加したこともあり、過去最高の売上高となった前連結会計年度を上回るペースで進捗しております。

食品品質保持剤は、大口顧客の一部において事業継続の観点で複数社からの調達に切り替えたことによる影響等を受け売上高は前連結会計年度を下回りました。

また、化成品部門でも基幹システムにかかる一時的な費用が発生し販売管理費は増加しました。

この結果、売上高は16億18百万円(同1.5%減)、セグメント利益は1億23百万円(同40.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億16百万円減少し、252億72百万円となりました。増減の主な要因は、仕掛品が10億35百万円、ソフトウェアが5億79百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が12億31百万円、電子記録債権が1億4百万円、ソフトウェア仮勘定が7億57百万円減少したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億71百万円減少し、105億94百万円となりました。増減の主な要因は、契約負債が9億62百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が6億63百万円、未払法人税等が2億65百万円、電子記録債務が1億70百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億45百万円減少し、146億77百万円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定が1億80百万円増加したものの、利益剰余金が5億43百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2024年4月12日の決算短信で発表しました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,736,849	4,603,813
受取手形、売掛金及び契約資産	6,121,064	4,889,237
電子記録債権	937,132	832,510
商品及び製品	921,946	980,400
仕掛品	2,661,592	3,697,493
原材料及び貯蔵品	2,232,055	2,135,341
前払費用	221,569	263,505
その他	754,733	785,783
貸倒引当金	△49,689	△52,644
流動資産合計	18,537,254	18,135,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,080,391	2,165,652
土地	1,148,176	1,149,300
その他（純額）	1,227,261	1,112,790
有形固定資産合計	4,455,829	4,427,743
無形固定資産		
ソフトウェア	22,458	601,882
ソフトウェア仮勘定	757,542	—
顧客関連資産	332,488	338,089
その他	38,231	35,390
無形固定資産合計	1,150,721	975,362
投資その他の資産		
繰延税金資産	503,485	581,835
その他	1,147,370	1,157,583
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,645,455	1,734,019
固定資産合計	7,252,006	7,137,125
資産合計	25,789,260	25,272,566
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567,304	1,904,148
電子記録債務	1,313,951	1,143,933
短期借入金	515,031	407,524
未払法人税等	330,261	65,172
契約負債	3,932,098	4,894,354
賞与引当金	276,915	383,238
役員賞与引当金	33,973	6,850
その他	951,170	974,581
流動負債合計	9,920,707	9,779,802
固定負債		
リース債務	380,961	381,413
退職給付に係る負債	294,323	280,623
資産除去債務	67,396	67,429
役員退職慰労引当金	18,933	18,304
その他	83,514	67,052
固定負債合計	845,129	814,823
負債合計	10,765,836	10,594,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,289,513	1,300,067
利益剰余金	12,287,564	11,744,147
自己株式	△701,365	△702,571
株主資本合計	13,911,313	13,377,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,162	73,673
為替換算調整勘定	1,022,683	1,203,270
退職給付に係る調整累計額	24,264	23,753
その他の包括利益累計額合計	1,112,110	1,300,697
純資産合計	15,023,424	14,677,940
負債純資産合計	25,789,260	25,272,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	4,200,237	4,124,618
売上原価	2,858,637	2,697,403
売上総利益	1,341,599	1,427,214
販売費及び一般管理費	1,371,148	1,691,559
営業損失(△)	△29,548	△264,345
営業外収益		
受取利息	0	4,631
受取配当金	4,198	4,149
受取技術料	5,137	2,375
為替差益	8,670	21,834
その他	12,746	4,822
営業外収益合計	30,753	37,812
営業外費用		
支払利息	14,720	8,970
持分法による投資損失	3,256	11,265
その他	383	1,033
営業外費用合計	18,360	21,269
経常損失(△)	△17,155	△247,802
特別利益		
固定資産売却益	142	—
特別利益合計	142	—
特別損失		
固定資産除却損	3,936	4,130
投資有価証券評価損	6,285	—
特別損失合計	10,221	4,130
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,235	△251,932
法人税等	△8,446	△46,489
四半期純損失(△)	△18,789	△205,443
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,789	△205,443

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純損失(△)	△18,789	△205,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,068	8,510
為替換算調整勘定	97,665	167,093
退職給付に係る調整額	△627	△510
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,257	13,492
その他の包括利益合計	90,712	188,586
四半期包括利益	71,923	△16,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,923	△16,856

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,556,527	1,643,710	4,200,237	—	4,200,237
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,556,527	1,643,710	4,200,237	—	4,200,237
セグメント利益又は損失(△)	△76,259	207,094	130,834	△160,383	△29,548

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△160,383千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
2,556,808	590,951	372,746	155,132	387,041	137,557	4,200,237

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東等

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,506,203	1,618,414	4,124,618	—	4,124,618
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,506,203	1,618,414	4,124,618	—	4,124,618
セグメント利益又は損失(△)	△219,518	123,108	△96,410	△167,934	△264,345

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△167,934千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
3,473,408	230,140	75,047	154,172	140,437	51,412	4,124,618

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日) (単位:千円)

	報告セグメント		
	機械部門	化成品部門	合計
日本	989,534	1,567,273	2,556,808
米国	590,951	—	590,951
中南米	372,746	—	372,746
欧州	133,035	22,097	155,132
アジア	333,614	53,427	387,041
その他	136,645	912	137,557
顧客との契約から生じる収益	2,556,527	1,643,710	4,200,237
外部顧客への売上高	2,556,527	1,643,710	4,200,237

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日) (単位:千円)

	報告セグメント		
	機械部門	化成品部門	合計
日本	1,969,336	1,504,071	3,473,408
米国	230,140	—	230,140
中南米	74,552	495	75,047
欧州	111,752	42,420	154,172
アジア	69,504	70,932	140,437
その他	50,917	495	51,412
顧客との契約から生じる収益	2,506,203	1,618,414	4,124,618
外部顧客への売上高	2,506,203	1,618,414	4,124,618

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	4,200,255	103.9	3,056,331	72.8

(注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	14,607,614	112.1	16,636,801	113.9

(注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	2,556,527	60.9	2,506,203	60.8
化成品部門	1,643,710	39.1	1,618,414	39.2
合計	4,200,237	100.0	4,124,618	100.0

(注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。